

平成28年

# 議会概要

ところぐんくねつぷちょう  
北海道常呂郡訓子府町議会

## 町の沿革

訓子府町の名は、アイヌ語で「クネブ」から転訛<sup>てんか</sup>したもので「黒いところ、やち川にして水黒し」の意味から由来しています。

蝦夷地という呼び名から北海道となった明治2年に、この地方は北見国常呂郡となり、明治30年に北光社移民団の内13戸がオロムシ（現在のオホーツク海斜面の大谷地区）に入地したのが訓子府町のはじまりです。

明治44年に国鉄網走本線が開通し、訓子府駅が開業されると<sup>へんきょう</sup>辺境の地であった訓子府もにわかに<sup>かつきょう てい</sup>活況を呈し、新しい農村への大きな躍進の時代を迎えることになりました。

大正4年、野付牛村に1級町村制が施行され、今の訓子府は置戸村の一部として分村独立し、さらに大正9年置戸村から独立して訓子府村となり、開拓者の入地から23年を経て年来の宿願が達成されました。その後、昭和26年11月に町制が施行され訓子府町となりました。

## 位置及び地勢

訓子府町は、北海道の東部、オホーツク海斜面の南西内陸にあって北緯43度36分、東経143度50分に位置し、町域は東西12km、南北16kmのつぼ状で、その面積は190.95km<sup>2</sup>です。

地勢は南から森林地帯、段丘波状地帯となり、町の中央を東流する常呂川と北部を東流する訓子府川の流域に<sup>ひよく</sup>肥沃な大地が広がり、標高は市街地で136m、山地耕地では300mに及ぶところがあります。

地質は古生層、第3紀層、洪積層、沖積層に大別され、北部の台地は主として洪積層で南部の丘陵地帯は主に古生層、第3紀層で構成されています。

## 気象

訓子府町は内陸に位置しているため、盆地特有の内陸性気候で寒暖の差が大きく、最低気温が零下20度以下、最高気温が30度以上となります。平均気温は6度から7度、年間降水量は700mm程度と少なく日照率は全国でも有数の高い地域です。

## 人 口 と 世 帯

年 次	世帯数 (戸)	人 口 (人)		
		男	女	計
昭和 57年	2,053	3,881	3,930	7,811
58年	2,049	3,861	3,908	7,769
59年	2,041	3,847	3,903	7,750
60年	2,041	3,801	3,889	7,690
61年	2,031	3,753	3,892	7,645
62年	2,019	3,700	3,853	7,553
63年	1,999	3,678	3,785	7,463
平成 元年	2,004	3,665	3,751	7,416
2年	2,038	3,582	3,724	7,306
3年	2,037	3,509	3,696	7,205
4年	2,038	3,464	3,618	7,082
5年	2,045	3,417	3,585	7,002
6年	2,044	3,363	3,541	6,904
7年	2,055	3,345	3,499	6,844
8年	2,074	3,290	3,473	6,763
9年	2,072	3,250	3,428	6,678
10年	2,071	3,214	3,382	6,596
11年	2,113	3,175	3,375	6,550
12年	2,124	3,155	3,356	6,511
13年	2,152	3,123	3,352	6,475
14年	2,167	3,103	3,338	6,441
15年	2,164	3,041	3,305	6,346
16年	2,154	2,998	3,246	6,244
17年	2,147	2,962	3,190	6,152
18年	2,146	2,918	3,159	6,077
19年	2,123	2,839	3,062	5,901
20年	2,133	2,794	3,015	5,809
21年	2,122	2,739	2,967	5,706
22年	2,119	2,695	2,937	5,632
23年	2,094	2,636	2,890	5,526
24年	2,116	2,639	2,884	5,523
25年	2,098	2,587	2,842	5,429
26年	2,087	2,537	2,815	5,352
27年	2,096	2,502	2,781	5,283

## 歴 代 議 長

代 位	氏 名	就任年月日	退任年月日
初	谷 本 泰三郎	昭和21年10月11日	昭和22年 4月29日
2	後 藤 鉄 雄	昭和22年 5月 6日	昭和26年 4月30日
		昭和26年 5月 7日	昭和30年 4月30日
		昭和30年 5月13日	昭和34年 4月30日
		昭和34年 5月14日	昭和34年11月25日
3	堀 川 重 敏	昭和34年12月24日	昭和38年 4月30日
		昭和38年 5月 9日	昭和42年 4月30日
4	野 嶋 寿 男	昭和42年 5月16日	昭和46年 4月30日
		昭和46年 5月12日	昭和50年 4月30日
5	藤 谷 猛	昭和50年 5月 9日	昭和54年 4月30日
6	太 田 武 男	昭和54年 5月 9日	昭和58年 4月30日
7	八月一日 勝 一	昭和58年 5月 4日	昭和62年 4月30日
8	西 森 利 雄	昭和62年 5月 7日	平成 3年 4月30日
		平成 3年 5月 8日	平成 7年 4月30日
		平成 7年 5月 8日	平成11年 4月30日
9	大 坪 勝 廣	平成11年 5月 7日	平成15年 4月30日
10	柴 田 喜 八	平成15年 5月 7日	平成19年 4月30日
11	橋 本 憲 治	平成19年 5月 8日	平成23年 4月30日
		平成23年 5月 9日	平成27年 4月30日
12	上 原 豊 茂	平成27年 5月 7日	現 在

## 歴 代 副 議 長

代 位	氏 名	就任年月日	退任年月日
初	後 藤 鉄 雄	昭和21年10月11日	昭和22年 4月29日
2	大 場 橘之助	昭和22年 5月 6日	昭和26年 4月30日
		昭和26年 5月 7日	昭和30年 4月30日
		昭和30年 5月13日	昭和34年 4月30日
3	下 地 俊 彦	昭和34年 5月14日	昭和38年 4月30日
4	笠 野 作 蔵	昭和38年 5月 9日	昭和42年 4月30日
5	吉 田 重 義	昭和42年 5月16日	昭和46年 4月30日
		昭和46年 5月12日	昭和50年 4月30日
6	太 田 武 男	昭和50年 5月 9日	昭和54年 4月30日
7	広 部 広 一	昭和54年 5月 9日	昭和56年 6月14日
8	西 森 利 雄	昭和56年 6月18日	昭和58年 4月30日
		昭和58年 5月 4日	昭和62年 4月30日
9	及 川 一 男	昭和62年 5月 7日	平成 3年 4月30日
10	久 積 欣 一	平成 3年 5月 8日	平成 7年 4月30日
11	大 坪 勝 廣	平成 7年 5月 8日	平成11年 4月30日
12	星 賀 讓	平成11年 5月 7日	平成15年 4月30日
13	橋 本 憲 治	平成15年 5月 7日	平成19年 4月30日
14	小 林 一 甫	平成19年 5月 8日	平成23年 4月30日
15	上 原 豊 茂	平成23年 5月 9日	平成27年 4月30日
16	西 山 由美子	平成27年 5月 7日	現 在

## 歴 代 町 村 長

代 位	氏 名	就任年月日	退任年月日
初 代 村 長	山 崎 亮 智	大 正 9 年 6 月 1 日	大 正 1 4 年 2 月 2 3 日
2	品 田 竹 藏	大 正 1 4 年 2 月 2 3 日	昭 和 4 年 3 月 2 7 日
3	内 藤 周 平	昭 和 4 年 3 月 2 8 日	昭 和 4 年 1 0 月 2 4 日
4	奥 山 萬 藏	昭 和 4 年 1 0 月 2 5 日	昭 和 6 年 6 月 2 3 日
5	山 口 喜 作	昭 和 6 年 6 月 2 4 日	昭 和 8 年 4 月 1 7 日
6	小 野 寺 勇	昭 和 8 年 4 月 1 7 日	昭 和 1 1 年 7 月 2 日
7	平 田 常 太 郎	昭 和 1 1 年 7 月 3 日	昭 和 1 3 年 9 月 2 日
8	大 橋 與 三	昭 和 1 3 年 9 月 2 日	昭 和 1 4 年 4 月 1 9 日
9	村 瀬 源 太 郎	昭 和 1 4 年 4 月 1 9 日	昭 和 1 8 年 7 月 1 3 日
1 0	奥 山 一 雄	昭 和 1 8 年 7 月 1 4 日	昭 和 2 0 年 4 月 2 0 日
1 1	野 嶋 寿 男	昭 和 2 0 年 4 月 2 0 日	昭 和 2 1 年 1 1 月 7 日
1 2	谷 本 泰 三 郎	昭 和 2 2 年 4 月 5 日	昭 和 2 6 年 1 0 月 3 0 日
初 代 町 長	谷 本 泰 三 郎	昭 和 2 6 年 1 1 月 1 日	昭 和 4 2 年 4 月 3 0 日
2	渡 邊 義 夫	昭 和 4 2 年 5 月 1 日	昭 和 5 4 年 4 月 3 0 日
3	佐 藤 忠 義	昭 和 5 4 年 5 月 1 日	平 成 3 年 4 月 3 0 日
4	深 見 定 雄	平 成 3 年 5 月 1 日	平 成 1 9 年 4 月 3 0 日
5	菊 池 一 春	平 成 1 9 年 5 月 1 日	現 在

# 議会の組織・構成

(平成28年5月1日現在)

## 1. 人口及び議員定数

平成27年 国調人口 (速報値)	H28.3.31現在 人口	法定数	議員定数			現議員の任期
			現在数	欠員数	計	
5,101	5,207		10人	0人	10人	平成31年4月30日

## 2. 常任委員会

名称	総務文教常任委員会	産業建設常任委員会	摘要
定数	5人	5人	議長は常任委員を辞任しない

## 3. 議員の年齢別構成

40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳以上	計	摘要
一人	1人	8人	1人	10人	最年少58歳 最年長76歳

## 4. 議員の職業別構成

農業	商業	養鶏業	その他	計
4人	1人	1人	4人	10人

## 5. 議員の所属党派別構成

無所属	自民党	民主党	社会 民主党	公明党	共産党	諸派	—	計
9人	一人	一人	一人	一人	1人	一人	一人	10人

6. 議員の在職年数別構成

(平成28年5月1日現在)

4年以下	5～8年	9～12年	13年～16年	17年～20年	21年～24年	25年以上	計
4人	2人	3人	1人	0人	0人	0人	10人

7. 議員名簿 (今期就任月日=平成27年5月1日)

(平成28年5月1日現在)

議席番号	氏名	年齢	党派	職業	当選回数
1	上原豊茂	66	無所属	農業	4
2	須河徹	62	〃	農業	1
3	河端芳恵	67	〃	無職	3
4	山田日出夫	64	〃	無職	1
5	工藤弘喜	62	日本共産党	農業	3
6	余湖龍三	62	無所属	商業	2
7	川村進	76	〃	無職	2
8	西森信夫	65	〃	農業	1
9	堤三樹磨	58	〃	無職	1
10	西山由美子	64	〃	養鶏業	3

事務局職員

区分	兼任局長	兼任係長	短期事務補助員
人員	1人	1人	1人

# 議 会 の 運 営

(平成27年1月～平成27年12月)

## 1. 定例会・臨時会及び審議案件数

区分	開催回数	会期日数	審議案内									一般質問
			町長提出				議員提出			規則その他	計	
			条 例	予 算	専 決 処 分	そ の 他	意 見 決 議	条 例	そ の 他			
定例会	4回	16日	16 件	19 件	1 件	8 件	5 件	0 件	0 件	1 件	50 件	延34人
臨時会	6回	6日	3 件	5 件	3 件	5 件	1 件	0 件	0 件	0 件	17 件	—

## 2. 委員会開催状況(所管事務調査日数含む)

常任委員会		特別委員会		
総務文教	産業建設	予算審査	決算審査	議会広報
10日	11日	0日	4日	15日

議会運営委員会			
定例会	臨時会	所管事務調査	その他
5日	5日	0日	0日



# 議員報酬及び費用弁償

## 1. 議員報酬

条例規定	月額報酬				期末手当			
	議長	副議長	委員長	議員	6月	12月	3月	計
	円	円	円	円	202.5	217.5	廃止	420
	279,000	219,000	201,000	185,000	100	100		100

※期末手当加算措置廃止（平成18年度から）

## 三役等給料月額

	町長	副町長	助役	教育長
条例規定	730,000 円	610,000 円	廃止	545,000 円

(廃止日 平成16年4月30日)

## 2. 費用弁償

区分	日当（1日につき）		宿泊料（1夜につき）	
	北海道外	北海道内	甲地方	乙地方
町外	2,000円	1,000円	13,500円	10,900円

### 【備考】

- (1) 宿泊料の甲地方とは、北海道外及び別に町長が指定する地域とする。
- (2) 北見市、置戸町の区域に旅行した場合の日当は支給しない。

# 訓子府町年度別会計予算

## 1. 各会計予算総額(当初予算)

(単位：千円)

区分	一般会計	牧場特別会計	国保特別会計	老人保健特別会計	後期高齢者医療特別会計	介護保険特別会計	下水道特別会計 (H10年度まで農業集落排水会計)	水道会計 (水道事業費用)	計
H元年度	4,253,100	27,500	545,800	396,000	—	—	621,500	132,010	5,975,910
H2年度	4,486,000	27,200	550,200	452,000	—	—	650,200	159,146	6,324,746
H3年度	3,870,400	33,700	515,400	469,500	—	—	622,900	134,173	5,646,073
H4年度	4,821,500	36,200	558,800	595,000	—	—	593,500	133,420	6,738,420
H5年度	4,932,800	35,700	617,300	661,300	—	—	605,600	126,716	6,979,416
H6年度	5,560,400	36,100	633,100	661,500	—	—	421,400	119,510	7,432,010
H7年度	4,714,000	49,600	580,700	644,700	—	—	356,700	134,650	6,480,350
H8年度	5,241,800	59,800	573,700	670,600	—	—	374,200	147,300	7,067,400
H9年度	5,921,600	49,700	560,100	780,900	—	—	473,000	155,800	7,941,100
H10年度	6,057,700	51,000	579,900	794,900	—	—	421,900	201,000	8,106,400
H11年度	6,041,800	53,000	601,700	804,000	—	—	281,600	198,900	7,981,000
H12年度	6,569,400	41,100	612,200	832,800	—	292,100	316,200	192,881	8,856,681
H13年度	6,771,100	41,400	645,800	862,100	—	316,800	389,900	341,399	9,368,499
H14年度	4,926,500	39,000	664,500	808,600	—	339,200	313,400	217,110	7,308,310
H15年度	4,787,600	36,100	713,200	807,900	—	398,500	239,000	233,156	7,215,456
H16年度	4,631,300	31,800	694,300	816,500	—	407,700	262,500	223,099	7,067,199
H17年度	4,177,700	廃止	740,600	840,000	—	419,600	262,200	217,792	6,657,892
H18年度	4,361,300	—	768,600	844,600	—	416,900	267,300	230,534	6,889,234
H19年度	3,814,800	—	904,900	820,800	—	460,800	241,800	208,500	6,451,600
H20年度	3,875,700	—	834,500	78,400	63,900	435,400	216,600	196,663	5,701,163
H21年度	3,975,700	—	918,400	3,800	60,400	473,400	233,900	174,909	5,840,509
H22年度	3,965,600	—	894,100	500	62,800	474,300	183,400	162,691	5,743,391
H23年度	4,033,100	—	914,900	廃止	63,300	477,600	212,600	174,384	5,875,884
H24年度	3,651,000	—	949,300	—	71,800	486,600	189,400	165,916	5,514,016
H25年度	3,852,200	—	923,400	—	74,400	484,500	180,000	151,569	5,666,069
H26年度	4,154,700	—	956,500	—	71,100	482,100	231,300	159,815	6,055,515
H27年度	4,006,400	—	1,071,500	—	76,300	499,100	227,100	146,362	6,026,762
H28年度	4,783,700	—	1,050,600	—	74,000	510,000	186,800	158,764	6,763,864

※平成3年度、平成7年度、平成11年度、平成15年度、平成19年度、平成23年度及び平成27年度は骨格予算である。

## 2. 平成28年度議会費予算(当初予算)

(単位：千円)

節 区 分		金 額	節 区 分		金 額
1	報 酬	24,322	1 1	需 用 費	1,530
3	職 員 手 当 等	8,510	1 2	役 務 費	70
4	共 済 費	9,825	1 4	使用料及び賃借料	163
7	賃 金	1,524	1 9	負担金、補助及び交付金	359
9	旅 費	3,263	合 計		49,786
10	交 際 費	220			

## [議会費の内訳]

(単位：千円)

区 分	金 額	説 明	
1. 議員人件費	1. 報酬	24,312	議 長 3,348 副議長 2,628 委員長(3人) 7,236 議 員(5人) 11,100
	3. 職員手当等	8,510	議 長 1,172 副議長 920 委員長(3人) 2,533 議 員(5人) 3,885
	4. 共済費	9,567	議員共済会事務費負担金 150 議員共済会負担金 9,348 議員公務災害補償基金負担金 69
	計	42,389	
2. 議会運営費	1. 報酬	10	公述人・参考人(5人分) 10
	9. 旅費	2,776	費用弁償 2,776
	10. 交際費	220	議長交際費 220
	11. 需用費	1,325	消耗品費 46 修繕料 10 印刷製本費 1,269
	12. 役務費	23	手数料 23
	14. 使用料及び賃借料	163	バス借上料 163
	19. 負担金、補助及び交付金	359	会議等負担金 10 管内議長会負担金 309 網走地方森林・林業・林産業活性化促進議員連盟連絡会負担金 40
	計	4,876	
3. 事務局費	4. 共済費	258	社会保険料 237 労働保険料 21
	7. 賃金	1,524	臨時事務員 1,524
	9. 旅費	487	普通旅費 487
	11. 需用費	205	消耗品費 195 食糧費 10
	12. 役務費	47	広告料 47
	計	2,521	

### 3. 平成28年度一般会計歳入内訳及び歳出目的別内訳

(単位：千円・%)

歳 入			歳 出		
科 目	金 額	構成比	科 目	金 額	構成比
町 税	524,471	11.0	議 会 費	49,786	1.0
地 方 譲 与 税	72,500	1.5	総 務 費	661,952	13.8
利 子 割 交 付 金	1,300	0.0	民 生 費	688,411	14.4
配 当 割 交 付 金	1,300	0.0	衛 生 費	218,109	4.6
株式等譲渡所得割交付金	1,000	0.0	労 働 費	1,731	0.0
地方消費税交付金	90,000	1.9	農 林 水 産 業 費	583,453	12.2
自動車取得税交付金	8,000	0.2	商 工 費	66,699	1.4
地方特例交付金	800	0.0	土 木 費	405,680	8.5
地 方 交 付 税	2,070,000	43.3	消 防 費	272,994	5.7
交通安全対策特別交付金	500	0.0	教 育 費	542,803	11.3
分担金及び負担金	23,175	0.5	公 債 費	525,402	11.0
使用料及び手数料	154,741	3.2	災 害 復 旧 費	2	0.0
国 庫 支 出 金	295,466	6.2	給 与 費	762,678	16.0
道 支 出 金	404,039	8.4	予 備 費	4,000	0.1
財 産 収 入	50,724	1.1			
寄 付 金	50,004	1.0			
繰 入 金	440,968	9.2			
繰 越 金	1	0.0			
諸 収 入	93,311	2.0			
町 債	501,400	10.5			
歳 入 計	4,783,700	100.0	歳 出 計	4,783,700	100.0

4. 平成28年度一般会計歳入自主財源と依存財源の比較及び歳出性質内訳

(単位：千円・%)

科 目	金 額	構成比	科 目	金 額	構成比
自主財源	1,337,395	28.0	義務的経費	1,653,140	34.6
依存財源	3,446,305	72.0	投資的経費	797,207	16.6
計	4,783,700	100.0	そ の 他	2,333,353	48.8
			計	4,783,700	100.0

# 議会改革の主な経緯

## 1. 議員定数

- ・ 16名⇒14名（平成15年選挙）⇒10名（平成19年選挙）

## 2. 常任委員会数

- ・ 3常任委員会【総務財政・福祉文教・産業建設常任委員会】  
⇒ 2常任委員会【総務文教・産業建設常任委員会】（平成15年選挙）

## 3. 委員会

### 1) 予算審査特別委員会

- ・ 説明員を課長補佐職まで拡大【水道課長補佐】（平成20年第1回定例会）
- ・ 質疑を1区分ごと1人2回 ⇒ 1人3回（平成21年第1回定例会）
- ・ 歳出の審議を部署ごととし、説明員を係長職までへの拡大と総括質疑導入  
【質疑1人3回】（平成22年第1回定例会）
- ・ 歳出の審議を部署ごと ⇒ 款ごと  
【説明員を係長職まで・質疑1人3回・総括質疑】（平成24年第1回定例会）

### 2) 決算審査特別委員会

- ・ 各常任委員会から3名を委員に選任 ⇒ 2名を委員に選任（昭和63年）

### 3) 議会広報特別委員会

- ・ 各常任委員会から2名を委員に選任 ⇒ 3名を委員に選任（平成15年選挙）  
⇒ 議長を除く全議員が委員に選任（平成21年委員会構成変更）

### 4) 議会運営委員会

- ・ 定数5名 ⇒ 定数6名  
【各常任委員会から3名を委員に選任し、うち副議長が所属常任委員会から委員に選任】  
（平成5年3月）  
⇒ 定数4名  
【各常任委員会から2名を委員に選任し、うち副議長が所属常任委員会から委員に選任】  
（平成19年選挙）

### 5) 議会活性化特別委員会

- ・ 議長を除く全議員が委員に選任（平成24年12月）

## 6) 開催日程

- ・議会運営委員会：定例会の2週間前の金曜日 ⇒ 定例会の2週間前の水曜日
- ・各常任委員会：定例会1週間前に月・火曜日 ⇒ 定例会2週間前に木・金曜日  
(平成19年第4回定例会)

## 7) 開始時間

- ・午前9時30分 ⇒ 午前9時(平成20年第1回定例会)

## 4. 一般質問(一問一答方式)

### 1) 質疑時間

- ・常任委員会ごとに2時間30分  
⇒ 常任委員会の実人数に30分を乗じた時間(平成15年選挙)  
⇒ 1人最長1時間(平成16年第1回定例会)

### 2) 通告期限及び回答書提出期限

- ・通告期限：定例会1週間前の木曜日 ⇒ 定例会1週間前の火曜日
- ・回答書提出期限：定例会週の月曜日 ⇒ 定例会1週間前の金曜日

## 5. 議員研修

### 1) 海外地方行政調査

- ・平成16年度以降休止

### 2) 道外先進地行政視察研修

- ・平成17年度以降休止 ⇒ 平成28年度から実施(4年に1回)

### 3) 道内行政視察

- ・平成20年度から実施

### 4) その他

- ・北海道町村議会議員研修会、北網ブロック町議会議員研修会は、継続的に参加

## 6. 議員報酬

- ・報酬：一律5%削減、期末手当加算措置分：一律10%削減(平成18年4月以降)
- ・報酬：概ね3%削減(平成20年4月～平成23年4月の期間)
- ・報酬：概ね2%削減(平成23年7月～平成27年4月の期間)
- ※一般職員の給与改定等に伴い随時対応

## 7. その他

### 1) 請願に対する紹介議員の範囲拡大

- ・ 正副議長及び当該事項を所管する常任委員会の正副委員長以外  
⇒ 議長及び当該事項を所管する常任委員会の委員長以外へ拡大（平成22年2月）

### 2) 本会議

- ・ 時間帯：午前10時～午後4時 ⇒ 午前9時30分～午後4時  
(平成20年第1回定例会)

### 3) 議会報告会、町民との懇談会

- ・ 平成25年4月から実施。